



保育目標：人間として 生きていく力を養い 心身ともに健康な子どもを育てる

名東保育園 園だより

NO.1
2022. 4. 27(水)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <https://meito-hoikuen.jp/>

新年度スタート！ 笑顔あふれる一年に！！

新年度が始まって1ヶ月が過ぎようとしています。始まったばかりのころ、あちこちで聞こえていた泣き声も、少しずつ笑顔が増えてきています。一緒に過ごす担任や友だちの顔を覚えてきているのかな？

新しいクラスになり、先生たちはどんな楽しいことをしてくれるのかと、期待いっぱいの子どもたち。そんな子どもたちと共に楽しい生活やあそびをつくりながら、子どもたちの心・身体・ことばや考える力を育てていきたいと思います。まだまだいろいろな制限がある中ですが、園と家庭で子どもたちのことを共に考え合い、わかり合い、成長を喜び合える関係を大切にしていきたいですね。

保育園が子どもたちにとって安心でき、笑顔があふれる場所に・・・
父母の皆さんにとっても、ホッとできる場所に・・・



今年も分園の大家さんからたくさんのたけのこをいただきました。
たけのこの絵 (5歳児くじら組)



年長クラスになって初めての畑行き。たんぼぼのわたげを吹いたら、とんでった！
(5歳児 くじら組)

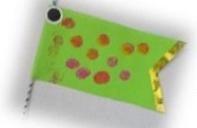
目と目を合わせて・・・
(0歳児 めだか組)



せんせい、どーぞ！
(2歳児 ぺんぎん組)



みてみて、ポンポンついたよ！
(2歳児 らっこ組)



ウレタンスタンプの「こいのぼり」



お砂パラパラ、はいどーぞ
(0・1歳児 分園きんぎょ組)

ほっと美術館

マナーを守って駐車を！

新型コロナウイルス感染症感染予防

「うつらない・うつさない」ためにご協力ください！

駐車場には限りがあります。駐車時間を短くし
お互い譲り合ってください。

①園借用駐車場(高間駐車場)



3・5・11・12・14・15・17 7台

※赤いコーンが立っています。それ以外は保育園の
駐車場ではありません。お間違えのないように！

②園庭南側支援棟駐車場 3台

③秀英予備校 午前 7:00~10:00 4台

④うま屋駐車場

午前 7:00~10:00 第1・第2駐車場利用可

午後 15:00~17:00 第2駐車場のみ利用可

*秀英予備校とうま屋駐車場はご好意でお借り
している駐車場です。時間帯を守り営業のご迷惑に
ならないようにお願いします。

1. 園内での密を避け、送迎時の滞在時間を短くして下さい。

・ 仕事がお休みの方や、育休の方は少しでも早いお迎え
時間のご協力をお願いします。

・ 勤務が終了したら速やかにお迎えに来て下さい。

2. 発熱、咳、鼻水、たん、喘鳴、呼吸困難、のどの痛み、 などの症状が見られる場合は自宅で療養させてください。

**いつもと違う様子が見られる場合は早めの対応（通院、
休養等）を取って下さい。** 発熱した場合、解熱後1日家庭
で様子を見て下さい。

・ 家族が体調の悪い時もお休みして下さい。

3. お出かけされる場合は、人混みを避け、感染予防を とってお出かけください。帰宅後の体調チェックを丁寧に！

4月11日発行の園長文書の再読を!!

こいのぼり
あつまれ~!

フィンガーペイントした
台紙に折り紙を貼って。
(2歳児 ペんぎん組)

手形をうろこにみたくて。
(0・1歳児
分園 きんぎょ組)

はさみで切って、
のりで貼って。
(4歳児 しろくま組)

ペットボトルの底を利用した
スタンプで。
(3歳児いるか組)

パラダイス交流

窓越しから「こんにちは！」

くじら組になった
報告を兼ねて子ども
たちが挨拶。窓越し
の交流ではありません
たが笑顔でことばを
交わす、お年寄りと、
子どもたちでした。



お知らせ

令和四年度 苦情相談窓口
苦情相談責任者 園長 宮野貴子
受付担当者 副園長 久保まなみ
第三者委員 井上尚司(弁護士)
山本秀人(大学教授)

*何でもご相談ください。

《令和三年度 退職職員》

生田 千愛美 保育士

佐藤 菜央 保育士

《令和四年度 新任職員》

松田 実紗 保育士

小杉 太紀 保育士



◆今年度のクラス懇談会は、皆さんと顔を
合わせての対面で行う予定です。詳細は
追ってお知らせ致します。

5月の行事予定

- 12日(木) 避難訓練
- 13日(金) ペんぎん・らっこ組懇談会
- 17日(火) かめ・かに・きんぎょ組懇談会
- 18日(水) 内科検診
- 25日(水) 幼児遠足
弁当の日
- 26日(木) 情報伝達訓練
- 27日(金) 誕生会
- 31日(火) いるか懇談会



《編集後記》

子どもたちの笑顔を見ると、何とも言えない幸せな気持
ちになります。ウフライナの子どもたちは、突然笑顔と幸せ
な日常を奪われました。
子どもたちの笑顔を守るのには大人たちであることが痛
感しています。今、世界で何が起きているのかに目を向け、
できることは何かを考えていきたいと思えます。(久保)